

西区自治協議会第1部会 会議概要

(所管分野：防犯・防災、自然環境、住環境等)

令和6年度 第12回会議	
開催日時	令和6年3月10日(月) 午後3時00分～4時15分
会場	西区役所4階 対策室
出席者	委員 岩沢部会長、伊藤副部会長、久保田委員、丸山委員、 伊藤(健)委員、田中(米)委員、風間委員、大谷委員、 古俣(和)委員、長澤委員 計10名 欠席：渡邊(隆)委員、高橋委員 計2名
	事務局 区民生活課長、地域課長 地域課2名
主な議事	<p>1 自治協提案事業の振り返り</p> <p>○第1部会メインテーマ「防犯事業」、サブテーマ「環境美化事業」についての事業評価書や成果と課題について最終確認を行いました。</p> <p>2 ポイ捨て防止看板デザインデータについて</p> <p>○作成した『ポイ捨て防止看板』は、ポイ捨てに対して一定の効果があることが確認できたことから、同様の看板を作成する際にご利用いただけるよう、希望する地域団体に対して看板のデザインデータを提供することとしました。</p> <p>○周知方法は、コミ協を通して、各自治会・町内会に周知を依頼することとしました。</p> <p>3 今年度の振り返りと総括</p> <p>○これまでの部会の活動の振り返りや学んだことについて、各委員から一言ずつ共有していただきました。</p>

西区自治協議会第2部会 令和6年度 第10回会議概要

(所管分野：保健・福祉、文化・スポーツ、教育等)

開催日時	3月5日(水) 午前10時～11時15分		会場	西区役所4階 対策室
出席者	委員	出	山岸部会長、澤邊副部会長、竹田委員、笹川委員、伊藤委員、藤橋委員、五十嵐委員、大島委員、青木委員、篠田委員 計10名	
		欠	相田委員、西山委員 計2名	
	事務局	兼島地域課長、吉岡健康福祉課長、ほか地域課2名		
主な議事	<p>1 「支え合いの大切さ普及事業」の今後について</p> <p>第9期で実施した「あいさつ運動」を含めた本事業の今後の方針等について意見を出し合い、第10期へ申し送りたい事項について、下記の通り取りまとめを行いました。</p>			
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>申し送り事項(次期部会への提案)</p> <p>「支え合いの大切さ普及事業」を第10期の第2部会が何らかの形で継続する場合、以下の①～③を提案する。(実施や具体的活動の内容等は第10期の第2部会で判断・検討してもらう)</p> <p>①(各委員から)自分の地域・学校・団体へさらに浸透させる。 (自治協議会から)コミ協・自治会・学校へ再度協力依頼する。</p> <p>②地域・団体の活動が継続できるように何らかの支援を続ける。 例)各団体の活動・運動を紹介する場・媒体を作る など</p> <p>③(継続する場合)終着点・目的をしっかりと設定する。 ⇒活動前にコミ協・自治会・学校への浸透で完了とするか、より多様な団体へアプローチするかなどを明確に決めておく。</p> <p>+①～③のことについて、第10期の部会が判断しやすいよう、背景・経緯を含めた、これまでの活動の情報提供を行う。</p> </div>			
<p>2 今年度の振り返りと総括</p> <p>今年度を含めたこれまでの部会の活動についての振り返りや来期の抱負、自治協委員として学べたことなどについて、各委員から一言ずつ共有いただきました。</p>				

西区自治協議会第3部会 令和6年度 第12回会議概要

(所管分野：産業、区の魅力発信、交通等)

開催日時	3月7日(金) 午後1時30分～2時45分	会場	西区役所4階 対策室
出席者	委員	出	山賀部会長、原澤副部会長、齋藤委員、 渡邊委員、荻野委員、河内委員、朝倉委員、 前田委員、古俣(慎)委員 計9名
		欠	古俣(雄)委員、堀川委員、田中委員 計3名
	事務局		西区地域課 兼島課長、八木澤係長、佐々木主事
主な議事	<p>1 フォトコンテストについて 事務局から、配布した資料に基づいて、入賞者の公表状況と入賞賞品の発送状況の報告がありました。</p> <p>○入賞者公表の様子(HP/左画像) </p> <p>○発送した入賞賞品(右画像) </p> <p>2 今年度の活動についての振り返りと総括 今年度の部会の活動などについて、各委員から一言ずつ振り返りをいただき、総括を行いました。主な意見などは以下の通りです。</p> <p>【来年度の取り組み全体について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次期は観光と交通を掛け合わせた事業や西蒲区をはじめとした他区との連携事業ができると良い。 ・「佐潟」をさらに活用し交流人口を増やせると良い。 ・西区の「食」に注目した事業が効果的なのではないか。 ・区内の産業を頑張る人が集まり協働できる場を作りたい。 ・西区の魅力「住みやすさ」をアピールしても良いのではないか。 <p>【フォトコンテストについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西区の魅力を区民が改めて知るいい機会になったと思う。 ・「動画コンテスト」の実施も面白いのではないか。 ・海外へも発信していきたい。 <p>【バスツアーについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者が増える工夫をして続けられると良い。 ・八景を幅広く回るのではなく、テーマを絞ると良いのではないか。 ・次期が遅かったので、学生が参加しやすく、かつ天候も良い夏前の時期に実施できると良い。 ・「買い物」や「食事」を楽しめるツアーができると良い。 		

【交通関係について】

- ・アンケート等で深めた学びを活かし、具体的な事業ができると良い。
- ・公共交通に対する市民意識の切り替えは重要な課題の一つだと思う。

【その他】

- ・自治協広報紙のアンケートは、内容に応じて本会や部会へ共有されると良い。(今後の活動に活かすため)
- ・区内の暮らしに役立つ取組やイベントの情報のPRを行政と協力して、よりこまめに効果的に行えると良い。

西区自治協議会広報紙特別部会 令和6年度 第12回会議概要

(所管分野：西区自治協議会広報紙の編集・発行)

開催日時	3月3日(月) 午後4時～5時15分		会場	西区役所3階 303会議室
出席者	委員	出	長澤部会長、古俣副部会長、山岸委員、伊藤委員、原澤委員 五十嵐委員 計6名	
		欠	なし	
	事務局	西区地域課3名		
主な議事	<p>1 「西区を豊かに」(3/16発行 第47号)について ○読み合わせ、部会内校了</p> <ul style="list-style-type: none"> 各記事について内容を確認し、最終読み合わせを行いました。 記事の内容は以下のとおり。 <p>【記事内容】</p> <p>1面 … 各部会の活動内容 第1部会：防犯キャンペーン、ポイ捨て防止看板 第2部会：あいさつ運動 第3部会：フォトコンテスト入賞作品発表</p> <p>2面 … 防災コーナー、潟沼探訪記、クロスワードパズル</p>			

西区自治協議会 A F 特別部会 令和 6 年度 第 10 回会議概要

(所管分野：西区アートフェスティバルの企画・実施に関する事項)

開催日時	3月13日(木) 午後1時30分 ～2時30分		会場	西区役所3階 303会議室
出席者	委員	出	高橋部会長、藤橋副部会長、田中(米)委員、風間委員 田中(幸)委員 計5名	
		欠	古俣(慎)委員	
	事務局	西区地域課5名		
主な議事	<p>1 前回の振り返り 事務局から前回の会議概要について説明</p> <p>2 「令和6年度自治協提案事業 事業評価書(確定版)」について 成果と課題については下記の内容で確定</p> <p>【評価(成果)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回のテーマである「西区を元気に、あばれよう!おどろう!西区!」とステージ発表の内容がマッチして良い相乗効果が生まれたことで、来場者が増えた。 ・イベント開催前、開催後の新聞掲載や地域のニュースで取り上げられたことで、西区アートフェスティバルや西区で活動する団体を広く知ってもらうことができた。 ・新潟大学と連携した作品展示やワークショップにおいて学生と地域住民との交流が生まれ、受付業務などを自治協委員と学生が共同で行うことで世代間交流の場作りができた。 ・西区で活動している団体に発表の機会を提供することができた。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長年アートフェスティバルというイベント在りきで進めてきたが、現在の西区にどういった地域課題があり、どういう目的をもって自治協提案事業として取り組んでいくか再検討する必要がある。 ・特別部会として希望する自治協委員で運営してきたが、マンパワーが足りない部分があり、部会運営の方法を見直すのも一つだと考える。 <p>3 第9期アートフェス特別部会の総括</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出演団体への出演交渉をはじめ、アートフェスに自ら関わることを大切に取り組んできた。 ・アートフェスを通じて、地域住民や大学生など新たな人の繋がりを作ることができた。 ・大学連携から始まったアートフェスがコロナあたりを契機に自治協提案事業として本格的に動き出した。地域住民から声が上がって何か始めることが大事であり、そのためには自治協委員のような旗振り役が必要。 			